

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2018 年 11 月 24 日 (土) 18:00~20:30

【場所】 神田さくら館音楽室 <https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

【参加】T1: 仲村 T2: 玉山、辻本 B1: 大山、松崎 B2: 土井、福家 (敬称略 計 7 名)

【内容】

① ふるさと(高野辰之 作詩 岡野貞一 作曲 源田俊一郎 編曲) 担当: 大山先輩

★今回からの新曲です。『うさぎ追いかの山…』の出だして始まるあまりにも有名な唱歌ですね。沢山の方がこれまで編曲されています。今回取り組むのは国立音大卒業の作曲家源田俊一郎氏の編曲によるもので、実際には『男声合唱のための唱歌メドレー』の冒頭に 1 番、最後に 2 番、3 番が出てきますが、大山先輩が途中をつなげてアカペラに一部加筆してまとめていただいています。大変美しいメロディですが、時折見せるテンションコードがより効果的に曲を際立たせています。下記のリンク先に参考演奏がありますのでお時間があれば聴いてみてください。

<https://m.youtube.com/watch?v=UrUD7zFFt1M>

・大変有名なメロディで、T1 が基本メロディになります。なんでもないので、例えば 2 小節目の『お』の音に上がるときに、その前の『ぎ』という浅い i 母音から o 母音に移行しますので、i のイメージのままいってしまうと音程が下がりやすくなります。発声時にお伝えしています常に口の中は A 母音のイメージで舌の位置や唇の位置で母音を調整していくことで、ピッチが安定していきます。また響は常に頬骨から上で声を出すイメージで、口の形は逆三角形を意識してみてください。

・17 小節から 2 番になりますが、全員のユニゾンになります。ここは音程、声の聞こえてくるタイミング等しっかりあわせたいところです。その後 B2 の方には少し辛い音域になりますが(19~21 小節)無理をせず他パートにまかせるくらいで、歌って下さい。

・T1 と T2 が 2 度でぶつかる場所があります(7 小節 1、2 拍目、29 小節 1 拍目など)ここはメロディはあくまで T1 です、T2 は少しセーブしましょう。

・51 小節 3 拍目でフェルマータが入ります。先に行ってしまうまいよう注意してください。

・33~34 小節にかけて転調(G→A♭)になり、全体として半音上がる感じになります。楽譜上は 34 小節からの転調になりますが、音としては 33 小節からすでに変わっていますので、32 小節から読み替えておくとスムーズに行くと思います。

② さくら (日本古歌、松下耕 編曲)

★少し間隔が開きましたので、頭から 17 小節までの音とリズムの確認、歌詞で歌いました。

・オブリガードのパートの入るタイミングに注意しましょう。4 小節目からは T1 が 1 拍目の裏、B2 は 2 拍目の頭、さらに B1 は同じ B♭ が続きますが、途中の休符を正確にとって 2 拍目の裏から入ります。T1 と B2 が散る花びらを、B1 が流れ続ける和の空気感とでもいいますか、メロディはあくまで T2 にありますが、このオブリガード部隊の特に B1 が先導して空気を作っている様子が描かれています。であれば休符はいらないのかと言うと、この休符があるおかげで静と動を生み出し、曲に立体感を作り出しているのだと思います。ここはダイナミクスのつけ方も踏まえ、練習で歌いこんで行きましょう。

・メロディパートは出来る限り、今 T2 が歌ってます、今 B1 が歌ってますみたいな感じではなく今どこが歌っているのか聴衆にはわからないくらいで、メロディが聞こえてほしいところです。比較的 1 個の音が付点 8 分音符で長めですので、音符の表情を各パート間で違和感がないよう整えていきたいと思っています。

・テナー系のデュエット (8~9, 12~13 小節) が少し難しいですね。T1 の入りの音はその直前に B1 がメロディで歌っています (8 小節の『み』の F 音など)。T2 は基本その 3 度下をなぞるような感じですが、ここは少し後日時間をとって練習しますね。慣れてしまえばそんなに難しくありません。

③ Limu Limu Lima(スウェーデン古歌 S.Soderberg 編曲)

★久しぶりですので、57 小節までを歌詞の読みを含めて復習しました。

- ・全体の曲の構成を改めてお伝えしました。冒頭は四分音符 = 80 の 4 拍子、30 小節からは二分音符 = 54 の 2 拍子、(つまり四分音符にすると 108) 34 小節からは付点四分音符 = 54 の 3 拍子 (つまり四分音符にすると 81) と、テンポが一度早くなって、冒頭と同じくらいに戻りますが、3 拍子ですのでワルツの要素が入ってきます。太陽への祈りのダンスがどんどん盛り上げて行くイメージでしょうか。この変化を表現していきたいと思います
- ・7 小節 B1 の“ma”に入るタイミングを 9 小節からに変更してください (B2 の上パートが『na』に変わるタイミングと同じ)
- ・20 小節～21 小節の音の変わりが少し慣れないと入りにくいと思います。実は音の構成はその前の 14 小節と同じ D6 の和音になりますので、ここに戻るつもりで落とし所を見つけておきましょう。今後の練習でもやっていきますね

【次回練習日】

2018 年 12 月 8 日(土)13:30～17:00 国立オリンピック記念青少年総合センター 23

次回練習後、さつきで忘年会です。是非たくさんでやりたいので、声かけをお願いします！！

アクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【楽譜】一応下記の内容は全て用意だけをお願いします。

< I Jazz Spirituals stage >

- ① Babylon's Falling(Spirituals より)
- ② Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞)
- ③ Listen to the Lambs (Spirituals より)
- ④ In that new Jerusalem(Spirituals より)
- ⑤ Nobody Knows The Trouble I've Seen(Spirituals より B.Anderson 編曲)

< II 多田武彦作品集 >

- ⑥ 一月 (多田武彦作曲)
- ⑦ 雨の日に見る (多田武彦作曲)
- ⑧ 雨後 (多田武彦作曲)
- ⑨ 時雨 (多田武彦作曲)

< III アラカルトステージ～みんな聞いたことある～ >

- ⑩ Going Home (A.Dovrak 作曲)
- ⑪ ゴンドラの唄 (林光編曲)
- ⑫ さくら (松下耕編曲)
- ⑬ ふるさと(源田俊一郎 編曲)

< IV 祈りのステージ 宗教曲と木下牧子作品集 >

- ⑭ Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲)
- ⑮ Limu Limu Lima(S.Soderberg 編曲)
- ⑯ ロマンチストの豚 (木下牧子作曲)
- ⑰ 虹 (木下牧子作曲)

< アンコール >

- ⑱ 見上げてごらん夜の星を～みんなで歌おう～ (いずみたく 作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

昌平童夢館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

2018年12月15日（土）18:00～20:30 オリセン 35

2018年12月22日（土）13:30～17:00 さくら館（追加になっています）

2019年01月12日（土）18:00～20:30 オリセン

2019年01月19日（土）18:00～20:30 オリセン

2019年01月26日（土）18:00～20:30 オリセン

以上です。